

**平成31年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1005

施設名	伊丹市立伊丹郷町館		
施設の設置目的	市民の共有する文化財を公開するとともに、歴史、文化に関する事業を推進することにより、市民の教養の向上並びに文化の発展を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 <small>（団体の住所又は所在地） 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内</small>		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 <small>（管理運営の指定管理者の具体的目標）</small>	指標名	来館者数 （単位： 人 ）	
	指標の意味	年間の来館者数	
	今年度の目標値	50,000	今年度の実績値 46,670

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H27	H28	H29	H30	H31 (上期)	H31 (通期)
	来館者数（人）		32,043	82,855	47,500	78,226	65,499	28,507
貸し室稼働率（%）		17	14	14	24	17	18	12
延べ事業開催回数(回)		0	16	10	20	25	17	19
延べ事業参加者数(人)		0	21,550	6,299	15,632	9,411	6,516	6,559

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

＜単位:千円＞

		区分	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	平成31年度 (2019)	3カ年 平均	
指定管理者の収支	収入	使用料収入	257	488	313	353	
		事業収入	0	11	32	14	
		その他	0	0	0	0	
		指定管理委託料	15,525	21,789	17,844	18,386	
		①合計	15,782	22,288	18,189	18,753	
	支出	維持管理	光熱水費	2,528	2,213	2,323	2,355
			清掃等委託料	6,572	6,801	7,161	6,845
			土地建物賃料	0	0	0	0
			修繕料	326	125	123	191
		運営	人件費	6,271	12,434	8,507	9,071
事業等経費			0	0	0	0	
	その他	362	488	367	406		
	指定管理納付金	0	0	0	0		
	②合計	16,059	22,061	18,481	18,867		
	純収支（①－②）	△ 277	227	△ 292	△ 114		

		H26	H27	H28	H29	H30	H31
施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ ＜単位:千円＞	市の収入	0	0	0	0	0	0
	（内、使用料収入）	0	0	0	0	0	0
	市の支出	26,079	21,162	20,609	15,525	26,645	18,423
	（内、指定管理委託料）	20,550	21,162	17,382	15,525	21,789	17,844
	実質経費（歳出－歳入）	26,079	21,162	20,609	15,525	26,645	18,423

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	委託業務の業務水準が下がらないよう、仕様書による点検を随時実施している。また、伊丹市環境マネジメントに基づき、節電等徹底した環境への配慮に取り組んでいる。	A	館内は常に清潔に保たれており、仕様書に基づいた水準が保たれている。文化財建造物施設であるため、施設の維持管理は特に慎重になるが、適切に取り組まれている。節電対策も徹底し、実績を上げている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	AEDの操作法等の習得をはじめ、接遇等の自主研修の開催や各種研修への積極的な参加を行っている。	B	職場全体のスキルアップ研修やAED講習の参加など効果的・効率的な施設運営に繋がる人材育成を行っている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	連絡体制を整備し、防災訓練を実施している。	B	連絡体制を整備し、他館と合同で防災訓練も適宜実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	アンケートを随時実施し、寄せられた意見・要望に対して迅速な対応を行っている。職員はもちろんのこと、委託業者にもサービスの向上に努めるよう指導している。	A	利用者の意見や要望など、他館と定期的に情報交換して共有し、適切に対応している。また、文化財の特徴を活かした事業により、利用者増へ向けた取り組みを行っている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	アンケート結果等に基づいた企画事業を開催し、好評を得ている。	B	建物の特徴を活かした効果的な事業展開に対する積極的な取り組みが行われている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	電子データ等の情報管理は厳格に行い、持ち出しは一切禁じている。また、SNS等の充実及び広報に積極的に取り組んでいる。	B	ブログやSNSなどの広報媒体や各種メディア・関係団体等への情報提供に積極的に取り組んでいる。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	適切に執行している。	B	収支計画に基づき、適正に行われている。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	施設の管理も適切であると共に新型コロナウイルスの影響で一部事業は、中止になたものの、鳴く虫と郷町や高校生によるカフェなど文化財建造物の積極的な活用による魅力ある事業を展開し、来館者数の増加に繋げるなどニーズに合った運営がなされており、評価する。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成31年4月1日 ~ 令和2年3月8日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	<ul style="list-style-type: none"> 勉強になりました。とてもスケールが大きかったです。 江戸時代の暮らしぶりが感じられる。 町屋風景が印象的です。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も文化財の保存と活用を図る。
回答者数	<ul style="list-style-type: none"> 美術館に来たついでに寄った。保存に尽力され、大変すばらしい。 	
778	<ul style="list-style-type: none"> 身近な生活をもっと見たいと思った。 軽い喫茶店があれば。 	<ul style="list-style-type: none"> 再整備工事の展示設計サイドに伝える。 旧石橋家住宅のカウンターを使用したカフェ事業を年数回行っている。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置